

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48 49	ご利用者の重度化により、食事や排泄介助に時間と人員を取られて、レクリエーションや外出等の楽しみの時間を持つことができない。	ご利用者居一人ひとりに合わせて楽しみの時間を設ける。	1)業務の見直しを行い、レクリエーションや外出の時間を作る。 2)年間行事計画の作成と、個別のレクリエーションが外出の計画をプランに取り入れ、サービスを共有する。	12ヶ月
2	10	入居生活の中で起こるリスクに関して口頭での説明は行っているが、書面での説明書がない。	入居生活を送る上でのリスクに対する説明書を作成する。	職員ミーティングでご利用者のリスクについて話し合う。 法人で話し合い、文書を作成する。	6か月
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。